

## 社会的弱者をめぐる社会的・法的状況 (2) 女性による犯罪に関する社会的・法的状況②

西尾 憲子<sup>1)</sup>

The condition of the socially vulnerable group (2)  
circumstance surrounding women offenders and women prisoners ②

### 5. 連合王国における刑事司法制度に取り込まれた女性たち に対する取組

連合王国(以下、UKとする。)における犯罪状況を分析し刑事司法制度及び犯罪者への対応策について、Prison Reform Trust(以下、PRTとする。)では、刑事司法制度に取り込まれた女性のための施策の実践と検証をすすめている。UKにおける女性の刑事施設への収容を減少することを最重要課題として、特に、刑事司法制度に取り込まれた女性たちの必要性に応えるために必要な対応を検討して実践している Transforming Lives プログラム(以下、TLプログラムとする。)がある。このTLプログラムは、女性犯罪者をめぐるさまざまな状況を改善するために必要と考えられる施策を実践しながら展開している重要な資料であり、わが国の女性犯罪者が置かれている状況の改善策と比較検討する。

#### (1) UKにおける女性犯罪者の現状

UK、特に、イングランド及びウェールズで刑事司法制度のなかに取り

込まれた女性の置かれた状況を確認する。資料として、2019年8月にまとめられたイングランド及びウェールズにおける概況報告書<sup>2)</sup>、プロムリー報告書<sup>3)</sup>、コーストン報告書<sup>4)</sup>、その関連資料として、UK政府資料及び解説は、内務省ホームページ<sup>5)</sup>、内務省統計局ホームページ<sup>6)</sup>、UK政府ホームページ<sup>7)</sup>、国立統計局<sup>8)</sup>、さらに、刑事司法制度関連ページ<sup>9)</sup>のほか、世界刑事施設概要データベース<sup>10)</sup>も活用した。

### ①収容状況

スコットランド、そして、イングランド及びウェールズは、西部ヨーロッパの中で最も高い施設収容率を示している<sup>11)</sup>。イングランド及びウェールズにおける刑事施設収容人員は、最近30年間で70%増加しており、1900年以降で最も少なかった1940年とピークを示した2012年と比較すると、収容人員ではほぼ10倍、人口10万人あたりの比率も7.5倍と増加の一途であったが、これ以降は減少傾向にある。2020年9月時点、減少傾向を維持しつつも、高い収容人員数と西部ヨーロッパでは高い比率でほぼ横ばいのみままであり、刑事施設の収容率も100%を超えている<sup>12)</sup>。イングランド及びウェールズでは、2000年以降で最多の2005年には女性の収容者数が4,467人、全収容人員に占める女性比5.9%、人口10万人当たりの人口比は8.9ポイントを示していたが、2020年9月25日時点では女性の収容者数3,213人、同女性比4.1%、同人口比5.4ポイントと減少している<sup>13)</sup>。これらの資料から見ると、刑事施設に収容されている女性は、収容者数だけをみれば少なく、全収容者に占める女性比の数値そのものが高くないといえない。

### ②刑期及び刑種

女性は男性よりも短期刑を受けて刑事施設に収容される傾向がある。

2018年で見ると、女性で刑事施設に収容される有罪判決を受けた77%は12月未満の刑期で、内訳は1月未満が24%、1月以上6月未満は45%、6月以上12月未満は8%、12月以上が23%だった<sup>14)</sup>。有罪判決により期間がとて短い短期刑で刑事施設に送致される女性の比率が急激に増加しており、1993年では身柄拘束を受ける有罪判決を受けた女性の3分の1は6月未満だったが、2018年ではその2倍近い62%になっている<sup>15)</sup>。全体で見ると、約半分の46%は6月以下の刑期で刑事施設に送致される<sup>16)</sup>。短期刑では、再犯を減少させるのに効果的であるとされるコミュニティでの処分のような効果はほとんど見られない<sup>17)</sup>ことが示されており、コミュニティでの処分は、多くの犯罪歴持つ者や精神的な問題を抱える者に対して特に効果的である<sup>18)</sup>とされる。しかし、これらのコミュニティでの処分がわずか10年間で半分以上減少している<sup>19)</sup>。執行猶予付き判決は増加したが、全ての有罪判決のわずか3%を占めるにすぎないが、2017年以降減少している<sup>20)</sup>。刑期の男女別特徴をまとめると、女性は男性より短期刑を言い渡される割合が高く、2018年では1月以下が24%、1月を超え6月未満が45%、6月以上12月未満が8%であり、女性被収容者の77%が12月未満の刑期である<sup>21)</sup>。

### ③収容理由

2019年6月から2020年6月の間で、未決段階の収容人員が25%増加した。未決段階で刑事施設へ収容される男性は10,788人、26%増加しており、女性では600人、9%増加している。また、男女比は示されていないが、刑事施設に身柄拘束されている者のうち、対人粗暴犯が25%を占め、薬物事犯は23%、窃盗事犯が12%である。最近の特徴として特筆できるのは、薬物事犯の未決段階での収容が52%の増加、対人粗暴犯による未決段階での収容が32%増加していることである。<sup>22)</sup>

2019年6月までの1年間で56,000人以上が有罪判決を受けて刑事施設に送致されている<sup>23)</sup>。2019年6月までの1年間に7,278人の女性が、未決段階での拘置あるいは有罪判決を受けて刑事施設に送致されている<sup>24)</sup>。イングランド及びウェールズでは、2019年12月6日時点、3,783人の女性が刑事施設に収容されている<sup>25)</sup>。

罪種別でみると、非粗暴犯により有罪判決を受けて刑事施設に収容されている女性が80%を占める<sup>26)</sup>。有罪判決を受けて刑事施設に収容されている女性たちの多くは、対人粗暴犯、強盗、性犯罪、詐欺、薬物犯罪、自動車盗ではなく、窃盗犯を罪名とする有罪判決により刑事施設に送致されている<sup>27)</sup>。また、他人の薬物使用を助ける犯罪行為により刑事施設に収容されている女性は48%、男性では22%である<sup>28)</sup>。非粗暴犯では男性67%と比較すると、女性は82%である<sup>29)</sup>。金銭的な動機づけによる犯罪では男性20%と比較すると、女性は28%である<sup>30)</sup>。さらに、2008年から2018年の間に、子どもの不登校を理由に刑事施設への収容を伴う有罪判決を受けた男性が25件であるのに対して、女性は125件である<sup>31)</sup>。

#### ④刑事施設に収容されている間の問題

このように、刑事施設に収容され被収容者になっている女性の置かれている状況のもとでの女性特有の問題として、妊婦および子どもを持つ女性が被収容者になってしまう場合が挙げられる。年間平均600人の妊婦が収容されており<sup>32)</sup>、2017年12月31日現在、93人の妊婦が刑事施設に収容されていた<sup>33)</sup>。また、施設に収容される女性が子どもをもつ母親である場合、彼女たちの子どもたちには重大な影響を及ぼすことになり、その数は毎年17,240人もの子どもたちが影響を受けている<sup>34)</sup>。

刑事施設に収容されている女性たちは、子どもたちの主たる監護者であることが男性よりも多い。しかし、刑事司法制度に取り込まれた女性に扶

養家族としての子どもがいるかどうかは記録されておらず、刑事司法機関から質問されることもない。司法省の調査では、刑事施設の被収容者で、子どもを持つ男性が45%であることと比較すると、女性ではだいたい60%、さらに、刑事施設に収容されている母親の20%ほどがシングルマザーであると言われている。<sup>35)</sup>

こうした背景とともに、母親が刑事施設に収容されている間、父親が面倒を見ている子どもたちはわずか9%である<sup>36)</sup>。この調査研究とは対照的に、父親が刑事施設に収容されている間、母親と一緒に生活している子どもは、75%程度になることを示している<sup>37)</sup>。これに関連して行った調査研究では、母親が刑事施設に収容されていた経験を持つ子どもたちは、失業、薬物使用、アルコール依存症に陥るリスクがより高いことを示しており、子どもたち自身がその後の人生で刑事司法制度に取り込まれてしまうことになってしまうという<sup>38)</sup>。刑事施設に収容される母親の受ける影響は、顕著で悲惨さのレベルが高まり不健康な状態をいっそう悪化させる<sup>39)</sup>。国際連合バンコク規則（女性被拘禁者の処遇及び女性犯罪者の非拘禁措置に関する国連規則）では、妊娠中や扶養している子どもを持つ女性たちにとって、身柄拘束を伴わない有罪判決がより望ましいことがはっきりと規定されているが、法令及び量刑ガイダンスはこれと矛盾して、身柄拘束を伴う有罪判決を受けている<sup>40)</sup>。2019年の報告書では、母親が刑事司法制度と関連付けられてしまう子どもたちへの結果を好転させるために、あわせて刑事施設へ収容される女性たちのためにも有用な勧告を作り、現状を見直す必要があるとしている<sup>41)</sup>。

### ⑤ 家族との関係

刑事施設に収容されている間も家族との連絡を取り合うなどの接触を確保することは、釈放後の再犯の危険性を減少させる助けになりうる<sup>42)</sup>。

しかし、自宅から遠く離れた刑事施設に収容されているため、家族との関係を維持し接触を続けることが、たいていの場合には難しい状況に置かれている。女性が収容されている刑事施設と彼女たちの自宅との距離は、平均すると64マイルとかなり離れている<sup>43)</sup>。毎年17,240人の子どもたちが彼らの母親たちと施設収容によって引き離されていると推計している<sup>44)</sup>。

2019年3月時点で、刑事施設の中に設置された母親と乳児のユニット（以下、MBUとする。）に29人の乳児が収容されていた。MBUの申込数は、2011年以降、62%まで落ち込んでいる。2018年から2019年の間で、MBU入室申込は委員会が決定した4事例のうち3事例（75%）では成功したと報告されている。<sup>45)</sup>

#### ⑥刑事施設に収容されている者の抱えている問題

2017年から2018年の間に刑事施設内で自傷事件を起こしている女性は20%である<sup>46)</sup>。刑事施設に収容されている女性たちが自傷事件を引き起こす比率は男性のほぼ5倍である<sup>47)</sup>。

刑事施設に入所している女性で測定した者のうち60%近くは家庭内での被虐待経験があり<sup>48)</sup>、被収容者全体でみれば割合はさらに高くなると考えられる<sup>49)</sup>。刑事施設で不安神経症や鬱病に悩まされる傾向が高いのは男性（23%）より女性（49%）の方が高い比率である<sup>50)</sup>。また、施設収容されている者のうち、自殺未遂を起こしやすいのは、男性21%と比べると女性は46%である<sup>51)</sup>。刑事施設の入所者で薬物問題を抱えていて支援を必要としているのは、男性では28%、女性では39%である<sup>52)</sup>。刑事施設入所時にアルコール問題を抱えていると申し出ているのは男性で18%、女性では24%である<sup>53)</sup>。

刑事施設に収容されている女性たちは、彼女たちが責任を問われている犯罪行為よりもかなり深刻な犯罪の被害者であることが多い。女性たちが

犯罪的態度との強い結びつきを示しているのは、家庭内における身体的・精神的虐待、強制的な支配を受けるなかでの性的虐待の被害者であることを背景に持つ<sup>54)</sup>。虐待の結果として犯罪へと追い詰められた女性たちには有効な防御策はなかったこと<sup>55)</sup>が示されている。刑事施設に収容されている者のうち、子どものころに精神的虐待や身体的虐待そして性的虐待を受けていた経験をもつ男性が27%と比較すると女性では53%である<sup>56)</sup>。このことは過小評価されがちである。例えば、ドレイクホール刑務所に収容されている173人の女性たちに身体障害信託団体が行った調査研究では脳に対する損傷の病歴を示していた者が56%おり、そのほとんどは家庭内暴力によるものである<sup>57)</sup>ことが資料に示されている。また、学習障害をもつ女性たちはとりわけ強い脆弱性を抱えている<sup>58)</sup>。女性の置かれた状況のなかには、貧困や薬物依存あるいは精神的不健康な状態にあることによって一層悪化している者もいる<sup>59)</sup>。

このような特徴などが挙げられるが、地域社会でのサービスを供給するための資金が欠乏すれば、対象となる女性が支援や治療を受けることができないことを意味することになり、警察や刑事司法制度の中に取り込まれていく状態に陥る機会の増加を意味する。刑事司法制度のすべての段階に巻き込まれた者への対応に関するトレーニングが不十分であることは、例えば、逮捕や起訴そして宣告までに至る段階で、深刻な精神衛生上の問題を見分ける機会を失っていることを意味する。<sup>60)</sup>

### ⑦ 釈放後の状況<sup>61)</sup>

刑事施設に収容されている女性の58%は、刑事施設から釈放されて1年以内に再び有罪判決を受けている<sup>62)</sup>。これは、12月未満の有罪判決を受けているうちの73%にのぼり、それ以前に11月以上の身柄拘束を受ける有罪判決を受けた女性の83%になる<sup>63)</sup>。釈放されて12月あるいはそれより

少ない有罪判決を受けた人たちに法定集中監督が導入される直前であるが、釈放後集中監督下に置かれている間に身柄拘束を再び受けている女性の数が2014年以来2倍以上になっている。2019年6月では2,126人の女性が再収容されている<sup>64)</sup>。刑事施設から釈放された女性は再犯に陥りやすく、コミュニティで処分を受けることを内容とする有罪判決を受けた者よりも再犯に陥りやすい<sup>65)</sup>。刑事施設に収容されている間に釈放後の生活のために取り組む活動に対して、男性と比べると女性の方が積極的に取り組んでおり、成果をあげている<sup>66)</sup>と報告されている。しかしながら、釈放されてから6週間後に給与を得られる雇用に結びついている女性たちはわずか4%しかおらず、男性では11%であり<sup>67)</sup>、男性のこの数値も決して高い数値ではないが、これと比較しても半分以下とかなり低いことが課題といえる。38%の女性は定住できる住居を持たないまま刑事施設から出所しており、19%はホームレスに、5%は戸外で野宿をしている状態だった<sup>68)</sup>。釈放後の女性たちの帰住先と就業について、2017・2018年の会計年度の公式統計では、女性の55.8%が刑事施設から釈放されて定住の帰住先へ戻っていると示唆している<sup>69)</sup>。2018年の政府から支援を受けていない無党派の独立の行動監視委員会によるブロンズフィールド刑務所及ブロンズフィールド若年犯罪者施設に関する報告書では、40~50%の女性が住所不定で釈放されていることを示している<sup>70)</sup>。帰住先を持たないことは、再犯の危険性を増加させ、定職に就くこと、トレーニングや支援サービスを受けること、そして彼女たちの子どもたちの世話をするための女性の能力を危険にさらしてしまうことになる。多くの女性たちは刑事施設へ収容された結果として彼女の家庭や財産を失っている。刑事施設に送致された女性たちはいくつかの地方自治体では「意図的なホームレス」とみなされたままである。住宅供給の資格がないと思っていたり、あるいは自治体からの住宅手当を打ち切られて賃料の滞納のために法的手続きによって立ち

退きをさせられると思っている人たちもいる<sup>71)</sup>。短期刑で刑事施設に収容されていた女性の雇用に関する成果は男性以上に悪い結果を示しており、地方の刑事施設から釈放された女性の9.4%は、男性では26.2%だが、前向きな雇用結果を示している<sup>72)</sup>。有罪判決、戒告あるいは懲役刑を含めた刑事司法制度に取り込まれている者のうち、男性では35%、女性の場合では50%が、2年を経過してもなお失業手当を要求している<sup>73)</sup>。

#### ⑧ 刑事施設へ収容する刑罰以外の対応策<sup>74)</sup>

刑事施設へ再収容されている問題、人種による差別なども抱え、さらに、社会復帰後も健全な生活ができていないことを意味している。そこで、イングランド及びウェールズ全体で、地域社会のなかで解決する方策を用いると、女性の刑事施設収容率が10%減少し、経済的に見ても9,500,000~14,700,000ポンドを節約できることが報告されている<sup>75)</sup>。裁判以外での処理は、女性の軽微な犯罪には簡単で迅速でつり合った対応を提案することができる。裁判以外での処理によって扱われる女性の割合は低いだけでなく減少している。2008年に女性が受けた戒告は52,336件であったが、2018年にはわずか13,862件まで減少し、10年間で74%減少している<sup>76)</sup>。イングランド及びウェールズの女性に対する執行猶予付き判決は2016年に減少し始めるまで着実に増加していた。2016年以降執行猶予付き判決が15%減少した。コミュニティでの刑罰は、2010年から2018年の間に43%まで減少している<sup>77)</sup>。コミュニティでの刑罰は、対象となる女性たちの家族や子どもたちへの混乱を減少しながら、そうした女性たちに地域社会のつながり結びつき、雇用、帰住先を保ち続けることを可能にすることを考慮に入れると期待外れになるとしており、それぞれ執行後の1年間に再犯に陥っている者が、社会奉仕命令を受けた者が26%という数値と比較すると、刑事施設から釈放された女性たちの55.8%である<sup>78)</sup>。

女性のためのコミュニテイセンター（以下、女性センターとする。）は、犯罪を行ってしまうリスクに対して有効な支援プログラムを提供することができて、女性の再犯を減少するために極めて重要な役割を果たすことができると考えられる。女性センターは、解決の難しい薬物使用のような犯罪に走らせてしまう問題点に向き合わせるため、あるいは虐待関係にあることへのサポートへアクセスできるようにするために、女性たちへ安全でスティグマを与えない環境を提供することができる。女性センターは、包括的なサービスを供給しながら、女性の新しい場所への再定住のための全体的観点からのアプローチを提供している。女性センターは、犯罪行為から離れるために刑事司法制度に取り込まれた女性たちをサポートできる。<sup>79)</sup>

修復的司法協議会は、犯罪を行った多くの女性たちがしかなるべき修復的司法プログラムに参加するための機会を提供され、それが女性センターで行われるべきであると勧めている。<sup>80)</sup>

#### ⑨政府の女性犯罪者に対する戦略<sup>81)</sup>

2018年に公表した女性犯罪者に対する戦略について、1) 女性の刑事施設収容者を減少する義務を負うこと、2) 女性特有の必要性や刑事司法制度内部での脆弱性傷つきやすさを認めること、3) 司法省が自治体越えた改善を成し遂げようとしはじめている評価の概要を述べること、4) 組織間の連絡調整やディヴァージョン、裁判以外の処理や地域社会に基盤を置く解決策に焦点を当てることを含めた早期介入の重要性を強調すること、5) 地方自治体とUK政府全体による包括的体系的アプローチを推進すること、6) 施設収容が必要である女性にできる限り相当で有効な施設拘禁を整えることを目標として取り組んでいる。これらの戦略目標を達成するために、UK全域での取組として、PRTをはじめとする様々な機関や

団体との連携を活性化している。

#### ⑩小括

刑事施設に収容される女性たちは、収容者全体のなかの5%未満だが年間約12,000人いること、施設収容の理由が未決拘禁あるいは非粗暴犯による短期刑で窃盗事犯が最多であること、初犯が多いこと、また、年間数千人の子どもたちは母親が刑事施設へ収容されることにより引き離されていることなどが特徴としてあげられる。さらに、自傷行為事件を引き起こしてしまう者は2割程度を占め、拘禁反応を示すなど、犯罪者であると同時に家庭内暴力などによる虐待経験を持つ被害者としての背景を持つことが多く、抱えている問題は非常に複雑である。

女性の刑事施設への収容人員数や占める割合の大小が問題ではなく、女性犯罪者には刑事施設等へ収容して解決する問題だけではない複雑な事情を抱えた放置するべきではない問題が潜在的に存在しているといえる。

#### (2) TLプログラムの経緯

国際ソロプチミスト協会は、協会によるプログラムやボランティア活動を通じて、女性全員の置かれた状況全体を改善するために必要な機会を与えることや行動へのきっかけを与える取り組みを行っている団体である。国際ソロプチミスト協会 UK 部会は、刑事施設に収容されている女性の問題状況にも注目し、対応するべきとして、2011年12月からPRTと協働することになった。PRTは、UK全体での女性に対する不必要な刑事施設への収容を減少させることを唯一の目的として実施しているが、PRTとソロプチミスト協会の協働プログラムは、PRTの掲げる女性の刑事施設への不要で意味のない収容を減少させるという目的のために、PRT3年プログラム(2012～2015年)に取り組み、この活動について2014年にTL

報告書<sup>82)</sup>をまとめている。TLプログラムは、さらに発展しており、UKにおいて刑事司法制度に取り込まれてしまう女性たちの置かれた困難な状況を調査し、その問題点を解明しつつ、必要となる対応を多様な視点から、UK全体で管轄を超えかつ政策決定者や刑事司法機関、第三セクター機関、実務家など関係諸機関とも連携して解決していくために実施されている。この継続的に展開されているTLプログラムについて、2019年に公表されたTLプログラムを検証する評価報告書<sup>83)</sup>とともに整理する。

### (3) TLプログラムの検証<sup>84)</sup>

TLプログラムは、刑事司法制度に取り込まれる女性を減少させることを目的としているが、数値を減少させることのみをさすものではなくものではなく、女性をめぐる刑事司法制度の改善、単なる犯罪者として焦点を合わせるのではなく彼女たちの抱えている問題点が複雑に絡み合っている点にも着目した社会福祉的な領域にまで視野を拡げて連携した対応も検討する必要があることを言及している。TLプログラムは、PRTでは唯一の目的として女性が刑事施設へ収容されることを減少させることと挙げているが、刑事施設への収容がもたらす弊害について、あらゆる視点を排除することなく徹底的に調査研究をしている。この結果から、刑事施設に収容される女性犯罪者の特徴や抱えている問題点などをさらに検討し、これらの問題点を探ることで必要な方策が刑事司法制度という枠組みをこえた必要性に応じた対応を見つけて、関係機関との連携によって問題点を解消する。同時に、所管官庁や法的管轄などもこえて刑事司法制度そのものについても改善できるあるいは刑事司法制度に取り込むことをできるだけ回避する制度へと発展する道筋をさらに検討する。さらに、司法制度の枠組みだけでなく、必要な対応について横断的な構造を試案して具体的に実践しながらその効果の検証による改善と発展を繰り返す仕組みになっていると

考えられる。例えば、子どもを抱えた女性が施設収容される弊害を回避するためにサポートする刑事司法制度の改善も検討する研究が行われ<sup>85)</sup>、これを受けて、母親が刑事施設に収容されている子どもたちが受ける衝撃について、単に母親が収容されていることによる母親との関係に与えるダメージだけでなく、家庭の状況や教育環境、健康状態などあらゆる領域へ影響を与えることを検討している<sup>86)</sup>。学習障害をもつ女性たちが刑事司法制度に取り込まれる状況について、その背後に男性からの虐待が潜んでいることなどから、刑事司法だけでなく、社会福祉や女性全体に必要なサービスも視野に入れた包括的研究がある<sup>87)</sup>。女性の再犯・刑事施設への再収容に関する問題について彼らの生活そのものの再構築を検討する研究がある<sup>88)</sup>。刑事施設に収容され釈放された女性たちの帰住先が慢性的に欠乏していることに関する報告がある<sup>89)</sup>。社会復帰した女性たちの雇用状況やその生活において直面する障害について刑事施設内及びコミュニティでの成功事例に関する報告もある<sup>90)</sup>。また、刑事施設から釈放された女性たちへのシステムに関する共同研究報告<sup>91)</sup>がある。なお、ここではイングランド及びウェールズにおける取組を見てきたが、北アイルランドでも TL プログラムとしての新しいアプローチ<sup>92)</sup>も紹介されている。

## 6. まとめ

犯罪情勢や法制度について、UK と日本では異なる。日本は超高齢化社会を迎えており、刑事司法制度のなかでも高齢化が深刻な問題であり、刑事司法制度に取り込まれる女性に視点を合わせ論点は違うと否定的に見る考え方もあるかもしれない。これらの UK における取組は、刑事司法制度に取り込まれてしまう女性たちの直面している問題が深刻であるがゆえに、刑事司法制度のその手続により単に処罰することによって解決するものではないことを念頭に置いている。しかし、処罰が必要ではないと考え

ていないことは言うまでもないことであるが、自ら引き起こした犯罪よりもより深刻な犯罪による被害者である場合が多いことも看過できない。刑事司法制度に取り込まれてしまう犯罪者について、女性に限らず、高齢者、少年といった社会的弱者と呼ばれる者が抱えている問題点に焦点を合わせた対応策は多面的・包括的な視野で検討することが必要であることが改めて明らかになったといえる。

#### 注

- 1) 高岡法科大学法学部法学科准教授。山梨学院大学法学部法学科兼任講師。
- 2) Prison Reform Trust, *Why focus on reducing women's imprisonment? England and Wales Fact Sheet*, (August 2019), <http://www.prisonreformtrust.org.uk/Portals/0/Why%20Women%20England%20and%20Wales%202018%20data%20v2.pdf>, (2020年10月10日)
- 3) Prison Reform Trust, *Bromley Briefings Prison Factfile winter 2019*, <http://www.prisonreformtrust.org.uk/Portals/0/Documents/Bromley%20Briefings/Winter%202019%20Factfile%20web.pdf>, (2020年10月10日)
- 4) Jean Corston, *The Corston Report: A Report by Baroness Jean Corston of a Review of Women with Particular Vulnerabilities in the Criminal Justice System*, <http://www.justice.gov.uk/publications/docs/corston-report-march-2007.pdf> (Full Report), <http://criminaljusticealliance.org/wp-content/uploads/2017/07/Corston-report-2007.pdf>, <https://webarchive.nationalarchives.gov.uk/20130206102659/http://www.justice.gov.uk/publications/docs/corston-report-march-2007.pdf>, (2020年10月10日)
- 5) 内務省ホームページ, 各種資料へのポータルサイトとして活用, <https://www.gov.uk/government/organisations/home-office>, (2020年10月10日)
- 6) 内務省統計局ホームページ, 各種統計資料へのポータルサイトとして活用, <https://www.gov.uk/government/organisations/home-office/about/statistics>, (2020年10月10日)
- 7) UK 政府ホームページ, 各部門別資料へのポータルサイトとして活用, [https://www.gov.uk/search/research-and-statistics?keywords=police&content\\_store\\_document\\_type=statistics\\_published&organisations%5B%5D=home-office&order=updated-newest](https://www.gov.uk/search/research-and-statistics?keywords=police&content_store_document_type=statistics_published&organisations%5B%5D=home-office&order=updated-newest), (2020年10月10日)

- 8) 国立統計局ホームページ, 各種資料へのポータルサイトとして活用,  
<https://www.ons.gov.uk>,  
<https://www.ons.gov.uk/peoplepopulationandcommunity/crimeandjustice/bulletins/crimeinenglandandwales/yearendingseptember2019>,  
<https://www.ons.gov.uk/peoplepopulationandcommunity/crimeandjustice/datasets/crimeinenglandandwalesappendixtables>, (2020年10月10日)
- 9) UK 政府の刑事司法制度関連ページとして, 例えば, Crime, justice and law,  
<https://www.gov.uk/crime-justice-and-law>, のほか, Policing, <https://www.gov.uk/crime-justice-and-law/policing>, (2020年10月10日)
- 10) World Prison Brief data, Institute for Crime & Justice Policy Research,  
<https://www.prisonstudies.org/map/europe>, (2020年10月10日)
- 11) Prison Reform Trust, *supra* note 3, at p.10. *Id.*, (in 2020).
- 12) *Id.* (in 2020). Ministry of Justice, *Offender management statistics quarterly: January to March 2020*, National Statistics, (30 July 2020), [https://assets.publishing.service.gov.uk/government/uploads/system/uploads/attachment\\_data/file/905152/Offender\\_Management\\_Statistics\\_Quarterly\\_Q1\\_2020.pdf](https://assets.publishing.service.gov.uk/government/uploads/system/uploads/attachment_data/file/905152/Offender_Management_Statistics_Quarterly_Q1_2020.pdf), (2020年10月10日)。UK Parliament, *Prison population 2019 and Population and capacity briefing for December 2019*, UK Parliament House of Commons Library, *Research Briefing UK Prison Population Statistics 03 July 2020*, (published 03 July 2020), <https://commonslibrary.parliament.uk/research-briefings/sn04334/>, (2020年10月10日)
- 13) *Id.* in 2020, Ministry of Justice, *Offender management statistics and Population and capacity briefing for 30 July 2020 and previous versions*, (2020), <https://www.gov.uk/government/collections/offender-management-statistics-quarterly>, (2020年10月10日)
- 14) Ministry of Justice, *Court Outcomes by Police Force Area Data Tool, Criminal Justice System statistics.*, (2019), <https://www.gov.uk/government/publications/criminal-justice-system-statistics-quarterly-december-2019/criminal-justice-statistics-quarterly-december-2019-html>, (2020年10月10日)
- 15) Ministry of Justice, *Offender management statistics quarterly, Prison receptions 2018*, (2019), <https://www.gov.uk/government/publications/offender-management-statistics-quarterly-july-to-september-2019/offender-management-statistics-quarterly-july-to-september-2019>, (2020年10月10日)
- 16) Prison Reform Trust, *supra* note 3, at p.10.
- 17) Ministry of Justice, 2013 Compendium of re-offending statistics and analysis,

- (2013), [https://assets.publishing.service.gov.uk/government/uploads/system/uploads/attachment\\_data/file/278133/compendium-reoffending-stats-2013.pdf](https://assets.publishing.service.gov.uk/government/uploads/system/uploads/attachment_data/file/278133/compendium-reoffending-stats-2013.pdf), and see also p.48, (2020年10月10日)
- 18) Joseph Hillier & Aidan Mews, *Do offender characteristics affect the impact of short custodial sentences and court orders on reoffending?* (*Analytical Summary 2018*), (2018), [https://assets.publishing.service.gov.uk/government/uploads/system/uploads/attachment\\_data/file/706597/do-offender-characteristics-affect-the-impact-of-short-custodial-sentences.pdf](https://assets.publishing.service.gov.uk/government/uploads/system/uploads/attachment_data/file/706597/do-offender-characteristics-affect-the-impact-of-short-custodial-sentences.pdf), (2020年10月10日)
- 19) Prison Reform Trust, *supra* note 3, at p.10.
- 20) Ministry of Justice, *Criminal justice statistics quarterly June 2019*, (2019), [https://assets.publishing.service.gov.uk/government/uploads/system/uploads/attachment\\_data/file/846386/criminal-justice-statistics-quarterly-june-2019.pdf](https://assets.publishing.service.gov.uk/government/uploads/system/uploads/attachment_data/file/846386/criminal-justice-statistics-quarterly-june-2019.pdf), (2020年10月10日)
- 21) Ministry of Justice, *supra* note 14.
- 22) *See*, Ministry of Justice, *supra* note 12, (30 June 2020).
- 23) Prison Reform Trust, *supra* note 3, at p.10.
- 24) Ministry of Justice, *Offender management statistics quarterly: April to June 2019*, (2019), [https://assets.publishing.service.gov.uk/government/uploads/system/uploads/attachment\\_data/file/842590/OMSQ\\_2019\\_Q2.pdf](https://assets.publishing.service.gov.uk/government/uploads/system/uploads/attachment_data/file/842590/OMSQ_2019_Q2.pdf), (2020年10月10日)
- 25) Ministry of Justice, *Population and capacity briefing for Friday 6 December 2019*, (2019), <https://www.gov.uk/government/statistics/prison-population-figures-2019>, (2020年10月10日)
- 26) Ministry of Justice, *supra* note 24.
- 27) *Id.*
- 28) Light, M. et al, *Gender differences in substance misuse and mental health amongst prisoners*, (2013), [https://assets.publishing.service.gov.uk/government/uploads/system/uploads/attachment\\_data/file/220060/gender-substance-misuse-mental-health-prisoners.pdf](https://assets.publishing.service.gov.uk/government/uploads/system/uploads/attachment_data/file/220060/gender-substance-misuse-mental-health-prisoners.pdf), (2020年10月10日)
- 29) Ministry of Justice, *Offender management statistics quarterly: October to December 2018*, (2019), <https://www.gov.uk/government/statistics/offender-management-statistics-quarterly-october-to-december-2018>, (2020年10月10日)
- 30) Cabinet Office Social Exclusion Task Force, *Short study on women offenders*, (2009), [https://webarchive.nationalarchives.gov.uk/+http://www.cabinetoffice.gov.uk/media/209663/setf\\_shortstudy\\_womenoffenders.pdf](https://webarchive.nationalarchives.gov.uk/+http://www.cabinetoffice.gov.uk/media/209663/setf_shortstudy_womenoffenders.pdf), (2020年10月10日)

- 日)
- 31) Ministry of Justice, *Statistics on Women and the Criminal justice System 2018. A Ministry of Justice publication under Section 95 of the Criminal Act 1991. November 2018*, (2019), [https://assets.publishing.service.gov.uk/government/uploads/system/uploads/attachment\\_data/file/759770/women-criminal-justice-system-2017.pdf](https://assets.publishing.service.gov.uk/government/uploads/system/uploads/attachment_data/file/759770/women-criminal-justice-system-2017.pdf), (2020年10月10日)
  - 32) Birth Companions, *Birth Charter for women in prisons in England and Wales*, (2016), <https://www.birthcompanions.org.uk/resources/5-birth-charter-for-women-in-prison-in-england-and-wales>, (2020年10月10日)
  - 33) House of Commons written question 131531, 16 March 2018, <https://questions-statements.parliament.uk>, (2020年10月10日)
  - 34) Stephanie Wilks-Wiffen, *Voice of a child*, (2011), <https://howardleague.org/wp-content/uploads/2018/05/Voice-of-a-Child.pdf>, (2020年10月10日)
  - 35) Stephen Niven & Duncan Stewart, *Resettlement outcomes on release from prison. (Home Office Findings 248)*, (2005), <https://webarchive.nationalarchives.gov.uk/20110218143221/http://rds.homeoffice.gov.uk/rds/pdfs05/r248.pdf>, (2020年10月10日)。Kim William ET AL., *Prisoners' childhood and family backgrounds Results from the Surveying Prisoner Crime Reduction (SPCR) longitudinal cohort study of prisoners (Research march 2012)*, [https://assets.publishing.service.gov.uk/government/uploads/system/uploads/attachment\\_data/file/278837/prisoners-childhood-family-backgrounds.pdf](https://assets.publishing.service.gov.uk/government/uploads/system/uploads/attachment_data/file/278837/prisoners-childhood-family-backgrounds.pdf), (2020年10月10日)
  - 36) Corston, *supra* note 4.
  - 37) See, William et al., *supra* note 35.
  - 38) Joseph Murray & David P. Farrington, *The Effects of Parental Imprisonment on Children*, *Crime and Justice*, 37 (1), (2008), p.p. 133-206.
  - 39) Joyce A. Arditti et al., *A Demedicalized View of Maternal Distress: Conceptualization and Instrument Development*, *Psychological Services*, 10 (4), (2013). See, Europe PMC [<https://europepmc.org/article/med/22984879>], abstract, <https://psycnet.apa.org/record/2012-25095-001?doi=1>, American Psychological Association (APA PsycNet), <https://psycnet.apa.org/doiLanding?doi=10.1037%2Fa0029954>, (2020年10月10日)
  - 40) Shona Minson, *Mitigating Motherhood: A study of the impact of motherhood on sentencing decisions in England and Wales*, (2014), <https://howardleague.org/wp-content/uploads/2016/03/mitigating-motherhood.pdf>, (2020年10月10日)
  - 41) Lord Farmer, The importance of strengthening female offenders' family and other

- relationships to prevent reoffending and reduce intergenerational crime, (2019), [https://assets.publishing.service.gov.uk/government/uploads/system/uploads/attachment\\_data/file/809467/farmer-review-women.PDF](https://assets.publishing.service.gov.uk/government/uploads/system/uploads/attachment_data/file/809467/farmer-review-women.PDF), (2020年10月10日)。  
The importance of strengthening female offenders' family and other relationships to prevent reoffending and reduce intergenerational crime : Written statement – HCWS1631, (2019), [www.Parliament.uk](http://www.Parliament.uk), <https://www.parliament.uk/business/publications/written-questions-answers-statements/written-statement/Commons/2019-06-18/HCWS1631/>, (2020年10月10日)
- 42) HM Inspectorate of Prisons, HM Inspectorate of Probation and Ofsted (Criminal Justice Joint Inspection), *Resettlement provision for adult offenders : Accommodation and education, training and employment*, (2014), <https://www.justiceinspectorates.gov.uk/cjji/wp-content/uploads/sites/2/2014/09/Resettlement-thematic-for-print-Sept-2014.pdf>, (2020年10月10日)
- 43) Claire Cain & Jessica Clark, State of the Estate Women in Prison's report on the women's custodial estate (2nd edition), (2015), <http://criminaljusticealliance.org/wp-content/uploads/2017/07/WiP-State-of-the-Estate-2015.pdf>, (2020年10月10日), first edition, [https://assets.publishing.service.gov.uk/government/uploads/system/uploads/attachment\\_data/file/252851/womens-custodial-estate-review.pdf](https://assets.publishing.service.gov.uk/government/uploads/system/uploads/attachment_data/file/252851/womens-custodial-estate-review.pdf), (2020年10月10日)
- 44) Wilks-Wiffen, *supra* note 34.
- 45) Ministry of Justice, *HM Prison and Probation Service Annual Digest: 2018 to 2019*, (2019), [https://assets.publishing.service.gov.uk/government/uploads/system/uploads/attachment\\_data/file/873344/hmpps-annual-digest-2018-19-march-2020-update.pdf](https://assets.publishing.service.gov.uk/government/uploads/system/uploads/attachment_data/file/873344/hmpps-annual-digest-2018-19-march-2020-update.pdf), (2020年10月10日)
- 46) Ministry of Justice, *Safety in Custody Statistics, England and Wales : Deaths in Prison Custody to December 2018, Assaults and Self-harm to September 2018*, (published 31 January 2019), [https://assets.publishing.service.gov.uk/government/uploads/system/uploads/attachment\\_data/file/774880/safety-in-custody-bulletin-2018-Q3.pdf](https://assets.publishing.service.gov.uk/government/uploads/system/uploads/attachment_data/file/774880/safety-in-custody-bulletin-2018-Q3.pdf), (2020年10月10日)
- 47) Ministry of Justice, *Statistics on Women and the Criminal justice System 2017 A Ministry of Justice publication under Section 95 of the Criminal Act 1991*, (published 29 November 2018), [https://assets.publishing.service.gov.uk/government/uploads/system/uploads/attachment\\_data/file/759770/women-criminal-justice-system-2017.pdf](https://assets.publishing.service.gov.uk/government/uploads/system/uploads/attachment_data/file/759770/women-criminal-justice-system-2017.pdf), (2020年10月10日)
- Ministry of Justice, *Statistics on Women and the Criminal Justice System, 2017*

- England and Wales (Women and the CJS 2017 statistics infographic)*, (2017), [https://assets.publishing.service.gov.uk/government/uploads/system/uploads/attachment\\_data/file/759772/women-cjs-2017-statistics-infographic.pdf](https://assets.publishing.service.gov.uk/government/uploads/system/uploads/attachment_data/file/759772/women-cjs-2017-statistics-infographic.pdf), (2020年10月10日)
- 48) Ministry of Justice, *Female Offender Strategy*, (2018), [https://assets.publishing.service.gov.uk/government/uploads/system/uploads/attachment\\_data/file/719819/female-offender-strategy.pdf](https://assets.publishing.service.gov.uk/government/uploads/system/uploads/attachment_data/file/719819/female-offender-strategy.pdf), 2020年10月10日。
- 49) Loraine Gelsthorpe ET AL., *Provision for Women offenders in the community*, Fawcett Society, (research gate : file : //Users/noriko/Downloads/Provision\_for\_Women\_Offenders\_in\_the\_Community%20(2).pdf), (2020年10月10日)
- 50) Charles Cunniffe ET AL., *Estimating the prevalence of disability amongst prisoners : results from the Surveying Prisoner Crime Reduction (SPCR) survey (Research Summary 4 / 12)*, (2012), [https://assets.publishing.service.gov.uk/government/uploads/system/uploads/attachment\\_data/file/278827/estimating-prevalence-disability-amongst-prisoners.pdf](https://assets.publishing.service.gov.uk/government/uploads/system/uploads/attachment_data/file/278827/estimating-prevalence-disability-amongst-prisoners.pdf), (2020年10月10日)
- 51) Light ET AL., *supra* note 28.
- 52) Ministry of Justice, *supra* note47.
- 53) *Id.*
- 54) Prison Reform Trust, “*There’s a reason we’re in trouble*” *Domestic abuse as a driver to women’s offending*, [http://www.prisonreformtrust.org.uk/Portals/0/Documents/Domestic\\_abuse\\_report\\_final\\_lo.pdf](http://www.prisonreformtrust.org.uk/Portals/0/Documents/Domestic_abuse_report_final_lo.pdf), (2020年10月10日)。Geraldine McGuigan & Ruth Walker, *Survived...but at what cost? A study of women in the criminal justice system who experienced domestic abuse, and the potential for change*, (2018 / 01), (published 2019), [https://www.thegriffinsociety.org/system/files/papers/fullreport/griffins\\_research\\_paper\\_2018-01\\_final.pdf](https://www.thegriffinsociety.org/system/files/papers/fullreport/griffins_research_paper_2018-01_final.pdf), (2020年10月10日)
- 55) *Id.* See, also PRT and Criminal Bar Association of England and Wales, *Defences available for women defendants who are victims/survivors of domestic abuse*, <http://www.prisonreformtrust.org.uk/Portals/0/Documents/CBA%20domestic%20violence%20briefing.pdf>, (2020年10月10日)
- 56) Williams, *supra* note 35.
- 57) The Disabilities Trust, *Making the link Female offending and brain injury*, <https://www.thedtgroup.org/media/163444/making-the-link-female-offending-and-brain-injury.pdf>, (2020年10月10日)

- 58) Tracy Hammond ET., *Out of the Shadows Women with learning disabilities in contact with or on the edges of the criminal justice system*, (2018), <http://www.prisonreformtrust.org.uk/Portals/0/Documents/Out%20of%20the%20shadows.pdf>, (2020年10月10日)
- 59) Janet Loveless, *Domestic Violence, Coercion and Duress*, *Criminal Law Review*, (2010), p.p. 1-3.
- 60) Prison Reform Trust, *supra* note 2, p.3
- 61) Prison Reform Trust, *supra* note 3, p.p.34-36
- 62) Ministry of Justice, *supra* note 47, at p.106 (Figure 7.12).
- 63) *Ibid.* (Figure 7.09, p.102, Figure 7.10, p.104, and Figure 7.08, p.101.)
- 64) Ministry of Justice, *Offender management statistics quarterly: April to June 2019*, Figure 2, p.8, (2019), [https://assets.publishing.service.gov.uk/government/uploads/system/uploads/attachment\\_data/file/842590/OMSQ\\_2019\\_Q2.pdf](https://assets.publishing.service.gov.uk/government/uploads/system/uploads/attachment_data/file/842590/OMSQ_2019_Q2.pdf), (2020年10月10日)
- 65) Carol Hedderman & Darrick Jolliffe, *The Impact of Prison for Women on the Edge: Paying the Price for Wrong Decisions*, *Victims & Offenders An International Journal of Evidence-based Research, Policy, and Practice*, (2015), volume 10, p.p.152-178. *See*, abstract, <https://www.tandfonline.com/doi/full/10.1080/15564886.2014.953235>, (2020年10月10日)
- 66) HM Chief Inspector of Prisons, *HM Chief Inspector of Prisons for England and Wales Annual Report 2018—19*, (2019), p.47, [https://assets.publishing.service.gov.uk/government/uploads/system/uploads/attachment\\_data/file/814689/hmip-annual-report-2018-19.pdf](https://assets.publishing.service.gov.uk/government/uploads/system/uploads/attachment_data/file/814689/hmip-annual-report-2018-19.pdf), (2020年10月10日)
- 67) Ministry of Justice, *Community performance quarterly Management Information, update to March 2019, Employment circumstances*, (2019), [https://assets.publishing.service.gov.uk/government/uploads/system/uploads/attachment\\_data/file/820553/1819-q4-cpt-publication-london-exclusion.pdf](https://assets.publishing.service.gov.uk/government/uploads/system/uploads/attachment_data/file/820553/1819-q4-cpt-publication-london-exclusion.pdf), [[https://assets.publishing.service.gov.uk/government/uploads/system/uploads/attachment\\_data/file/820528/1819-cpt-publication-appendices.pdf](https://assets.publishing.service.gov.uk/government/uploads/system/uploads/attachment_data/file/820528/1819-cpt-publication-appendices.pdf)], (2020年10月10日)
- 68) *Id.*
- 69) Ministry of Justice, *Community Performance Quarterly Management Information release: Accommodation Circumstances tables* (April 2017 to March 2018), (2018), [https://assets.publishing.service.gov.uk/government/uploads/system/uploads/attachment\\_data/file/676152/community-performance-appendices-17-18.pdf](https://assets.publishing.service.gov.uk/government/uploads/system/uploads/attachment_data/file/676152/community-performance-appendices-17-18.pdf), (2020年10月10日)。 *See*, Ministry of Justice, *Community*

- Performance Quarterly Management Information release Update to March 2018*, (2018), [https://assets.publishing.service.gov.uk/government/uploads/system/uploads/attachment\\_data/file/729077/community-performance-mi-july-2018.pdf](https://assets.publishing.service.gov.uk/government/uploads/system/uploads/attachment_data/file/729077/community-performance-mi-july-2018.pdf), (2020年10月10日)
- 70) Independent Monitoring, *Board Annual Report of the Independent Monitoring Board at HMP and YOI Bronzefield for reporting Year 1 August 2017—31 July 2018*, (2018), <https://www.imb.org.uk/reports/>, (2020年10月10日)
- 71) Prison Reform Trust, *Home truths: Housing for women in the criminal justice system*, (2016), <http://www.prisonreformtrust.org.uk/Portals/0/Documents/Home%20Truths.pdf>, (2020年10月10日). *Revised June 2018*, (2018), <http://www.prisonreformtrust.org.uk/portals/0/documents/home%20truths%20june%202018.pdf>, (2020年10月10日)
- 72) Ministry of Justice, *National Offender Management Service Annual Report 2014/15: Management Information Addendum*, Ministry of Justice Information Release. London: Ministry of Justice, (2015), [https://assets.publishing.service.gov.uk/government/uploads/system/uploads/attachment\\_data/file/449925/mi-addendum.pdf\\_-\\_Adobe\\_Acrobat\\_Pro.pdf](https://assets.publishing.service.gov.uk/government/uploads/system/uploads/attachment_data/file/449925/mi-addendum.pdf_-_Adobe_Acrobat_Pro.pdf), (2020年10月10日)
- 73) Ministry of Justice, *supra* note 47.
- 74) Prison Reform Trust, *supra* note 2. at p.6及び本文中に示した関連資料を参照。
- 75) The Centre for Social justice, *A women-centred approach: Freeing vulnerable women from the revolving door of crime*, (march 2018), <https://www.basw.co.uk/resources/woman-centred-approach-freeing-vulnerable-women-revolving-door-crime>, <https://www.centreforsocialjustice.org.uk/library/a-woman-centred-approach-freeing-vulnerable-women-revolving-door-crime>, [https://www.centreforsocialjustice.org.uk/core/wp-content/uploads/2018/03/A\\_Woman-Centred\\_Approach\\_CSJ\\_web.pdf](https://www.centreforsocialjustice.org.uk/core/wp-content/uploads/2018/03/A_Woman-Centred_Approach_CSJ_web.pdf), (2020年10月10日)
- 76) Ministry of Justice, *Out of Court Disposals data tool, Criminal Justice System statistics quarterly December 2018*, (2019), <https://data.gov.uk/dataset/cbe9ff83-a459-444f-bc92-39dc70bbdec1/criminal-justice-statistics>, (2020年10月10日)。Ministry of Justice, *Adult Out of Court Disposal Pilot Evaluation—Final Report*, (2018), [https://assets.publishing.service.gov.uk/government/uploads/system/uploads/attachment\\_data/file/718947/adult-out-of-court-disposal-pilot-evaluation.pdf](https://assets.publishing.service.gov.uk/government/uploads/system/uploads/attachment_data/file/718947/adult-out-of-court-disposal-pilot-evaluation.pdf), (2020年10月10日)。Ministry of Justice, *Criminal Justice Statistics quarterly, England and Wales, year ending December 2018 (annual)*, (Published 16 May 2019), <https://assets.publishing.service.gov.uk/>

government/uploads/system/uploads/attachment\_data/file/802032/criminal-justice-statistics-quarterly-december-2018.pdf, (2020年10月10日)

- 77) Ministry of Justice, *Court Outcomes by Police Force Area Data Tool, Criminal Justice System statistics quarterly December 2018*, (2019), <https://www.gov.uk/government/statistics/criminal-justice-system-statistics-quarterly-december-2018>, (2020年10月10日)。

なお、各期間の一覧は、Criminal justice statistics quarterly, <https://www.gov.uk/government/collections/criminal-justice-statistics-quarterly>, (2020年10月10日) から参照。

- 78) Hedderman, *supra* note 65.
- 79) Polly Radcliffe & Gillian Hunter, *The Development and Impact of Community Services for Women Offenders: An Evaluation*, (2013), <https://www.mappingthemaze.org.uk/wp/wp-content/uploads/2017/08/Radcliffe-and-Hunter-Evaluation-of-community-services-for-women-offe.pdf>, (2020年10月10日)
- 80) Linnéa Osterman & Isla Masson, *Making restorative justice work for women who have offend A Restorative Justice Council research report*, (2016), [https://t2a.org.uk/wp-content/uploads/2016/03/making\\_restorative\\_justice\\_work\\_for\\_women\\_offenders\\_fullreport.pdf](https://t2a.org.uk/wp-content/uploads/2016/03/making_restorative_justice_work_for_women_offenders_fullreport.pdf), (2020年10月10日)
- 81) Ministry of Justice, *supra* note 48.
- 82) Prison Reform Trust and Soroptimist International, *Transforming Lives reducing women's imprisonment*, (2014), <http://www.prisonreformtrust.org.uk/Portals/0/Documents/Transforming%20Lives.pdf>, (2020年10月10日)
- 83) Sarah Sharrock ET AL., *Transforming Lives evaluation – Lessons for future advocacy*, (2019), <http://www.prisonreformtrust.org.uk/Portals/0/TL%20Nat Cen%20Policy%20Brief%20FINAL%20130919.pdf>, (2020年10月10日)
- 84) Id.さらに、関連資料による。
- 85) Shona Minson ET AL., *Sentencing of mothers : Improving the sentencing process and outcomes for women with dependent children*, (2015), [http://www.prisonreformtrust.org.uk/Portals/0/Documents/sentencing\\_mothers.pdf](http://www.prisonreformtrust.org.uk/Portals/0/Documents/sentencing_mothers.pdf), (2020年10月10日)
- 86) Sarah Beresford, *What about me? The impact on children when mothers are involved in criminal justice system*, (2018), <http://www.prisonreformtrust.org.uk/portals/0/documents/what%20about%20me.pdf>, (2020年10月10日)
- 87) Tracy Hammond ET AL., *supra* note, at58.
- 88) Jenny Earle, *Broken Trust: The rising numbers of women recalled to prison*,

- (2018), [http://www.prisonreformtrust.org.uk/Portals/0/Documents/Women/Broken\\_Trust\\_printlo.pdf](http://www.prisonreformtrust.org.uk/Portals/0/Documents/Women/Broken_Trust_printlo.pdf), (2020年10月10日)
- 89) Prison Reform Trust, *Home truths : housing for women in the criminal justice system*, (2018), <http://www.prisonreformtrust.org.uk/portals/0/documents/home%20truths%20june%202018.pdf>, (2020年10月10日)
- 90) Prison Reform Trust, *Working it Out Improving employment opportunities for women with criminal convictions*, (2020), <http://www.prisonreformtrust.org.uk/Portals/0/Working%20it%20Out%20FINAL%20NEW.pdf>, (2020年10月10日)
- 91) Prison Reform Trust ET AL., *Safe Homes for Women Leaving Prison*, (October 2020), <http://www.prisonreformtrust.org.uk/Portals/0/FINAL%20Safe%20Homes%20Initiative%20briefing.pdf>, (2020年12月11日)
- 92) Kate Campbell, *Transforming Lives A Study looking at the Landscape of Support for Women who Offend and Ways to Move Forward in Northern Ireland*, (2020), <https://www.niacro.co.uk/sites/default/files/publications/Transforming%20Lives%20K%20Campbell%20Spring%202020.pdf>, (2020年12月11日)